

先天性風しん症候群を防ぐために

大人の風しん予防接種費用の一部を助成します

妊婦、とくに妊娠初期の女性が風しんにかかると、赤ちゃんにも感染して、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気がある、発達がゆっくりしている等の「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。

現在、関東・近畿地方を中心に風しんの流行がみられ、患者の多くは30代～50代の男性が占めています。この年代の男性は、風しんの予防接種を受けたことがなく、抗体を持たない人が多いのが現状です。

妹背牛町では

次の条件に該当する方を対象に、風しん予防接種費用の一部を助成しています。

町内に住民票があり、下記(1)(2)のいずれかに該当する方。

※原則として、風しんにかかったことがなく、風しん(MR、MMRを含む)予防接種を受けたことがない方。

- (1) 妊娠を予定または希望している50歳未満の女性
- (2) 妊婦の配偶者である男性

妊娠中の方は接種
できません!

上記に該当する方で、妹背牛診療所で接種を受ける場合に費用の一部を助成します。

- ◎ 希望日の3日前までに妹背牛診療所(☎32-2475)へ予約してください。
- ◎ 当日は、妹背牛診療所にて健康保険証を必ず提示してください。
男性の場合は、妻の母子健康手帳も併せて提示してください。
- ◎ 町からの助成は定額3,500円で、1人1回限りとします。
接種料金との差額は自己負担になります。
(平成30年度の自己負担額) 麻しん風しん混合(MR) 6,598円
- ◎ 使用ワクチンは、麻しん風しん混合(MR)としています。

※この予防接種は本人が任意の判断で受ける「任意接種」であり、万が一健康被害が生じた場合は、医薬品被害と同様、被害者が「独立行政法人医薬品医療機器総合機構」へ直接申請し、医薬品副作用被害救済制度が適用されます。

お問合せは、妹背牛町保健センターまで

電話 32-2411 内線 192 健康福祉課健康グループ